

定例市長記者会見資料
令和5年1月4日
まちづくり文化スポーツ部
国体室



特別国民体育大会冬季大会
スケート競技会・アイスホッケー競技会
における『未来へつなぐ』取組について

1 開催概要

主催

- ・（公財）日本スポーツ協会
- ・（公財）日本スケート連盟
- ・ 文部科学省
- ・ 青森県
- ・（公財）日本アイスホッケー連盟
- ・ 八戸市

会期

令和5年1月28日（土）～2月5日（日） 9日間

会場地

- ・ 八戸市（3年ぶり14回目 ※全国最多）
- ・ 南部町（3年ぶり6回目）

参加人員（見込み）

選手・監督	約1,430人	競技役員	約 400人	報道員	約 100人
選手団本部役員	約 320人	視察員	約 100人	合計	約2,350人

競技会日程／会場

会場地	式典・競技	令和5年1月				2月					会場	
		28	29	30	31	1	2	3	4	5		
		土	日	月	火	水	木	金	土	日		
八戸市	開始式	○									八戸市公会堂	
	表彰式(スケート)						○				YSアリーナ八戸	
	表彰式(アイスホッケー)									○		
	スケート	スピード			○	○	○	○				
		ショート	○	○								テクニカルアイスパーク八戸
		フィギュア	○	○	○	○						FLAT HACHINOHE
アイスホッケー						○	○	○	○	○	テクニカルアイスパーク八戸	
						○	○	○	○	○	FLAT HACHINOHE	
南部町						○	○	○	○		ふくちアイスアリーナ	

大会テーマ

未来へつなぐ八戸国体

スローガン

銀盤に 君の軌跡よ 花ひらけ

シンボルマーク



ポスター

特別国民体育大会冬季大会
スケート競技会・アイスホッケー競技会

未来へつなぐ 八戸国体

2023
HACHINOHE

2023.1.28 **土**
⇒ 2.5 **日**

会場地 / 青森県八戸市・南部町

銀盤に 君の軌跡よ 花ひらけ

主催 / 公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・青森県・公益財団法人日本スケート連盟・公益財団法人日本アイスホッケー連盟・八戸市

2 『未来へつなぐ』ための取組

『スポーツ・国体』を未来へつなぐ

■八戸国体メモリアルギャラリーの開催

○氷都八戸で開催された過去の冬季国体の歩みを振り返り、携わる人々の想いを未来へつなぐためのパネル展（1月28日（土）～2月5日（日） 八戸市美術館）

■スポーツ・国体を『みる』『ささえる』

- 保育園、幼稚園児による応援メッセージの作成
- 小中学生による各都道府県応援のぼり旗の作成、観戦・応援
- 中高生、地域住民が参加する大会運営
- 協賛事業を通じた大会支援
- 薬剤師によるアンチ・ドーピングの啓発活動

■2026年開催「青の煌めきあおもり国スポ」へ

○PRブースを設け、開催に向けた機運を醸成



『地域』を未来へつなぐ

■郷土芸能の披露と地域スポーツの紹介

- 開始式での歓迎アトラクションとして、霽神社の「法霊神楽」、バトンチーム Ariesによるバトントワリングの披露（1月28日(土) 八戸市公会堂）

■大会情報と地域の魅力を全国に発信

- SNSの活用
- 八戸圏域連携中枢都市圏の構成町村と連携し、大会開催のPRのほか、圏域市町村のポスター掲示、観光パンフレット等の配布

■地域のチカラ

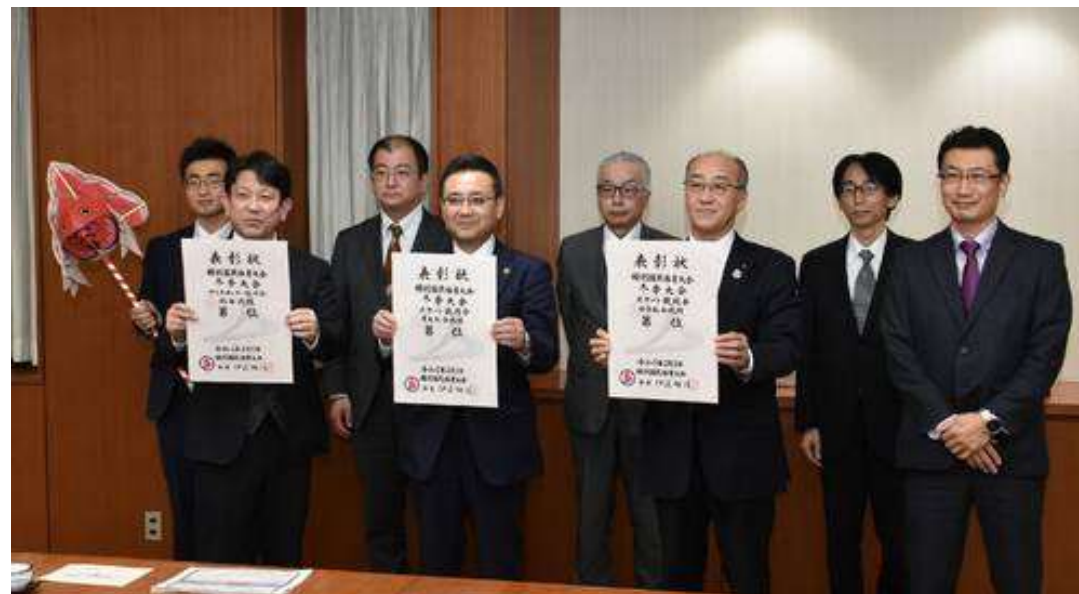
- 競技会場周辺の町内会等が中心となり、郷土料理等でのおもてなし
- 協力事業者による会場周辺の環境整備



『環境』を未来へつなぐ

■環境や資源を未来へつなぎ、持続可能な社会を目指す取組み

- 大会実施要項や開催報告書の電子化による紙媒体の削減
- 青森りんごの剪定枝を活用し、手漉き和紙の手法で作成した表彰状の採用
- 有害な化学物資が含まれていない素材を使用するなど、環境に配慮した国体ユニフォームの採用
- 廃棄予定の生地を再利用（リサイクルコットン）した大会記念バックの選定



■事業者と連携した取組み

- シャトルバスやチームバスの運行におけるエコドライブの推進
- 食品ロス削減の取組

